

ちくす

CHIKUZEN
GIKAI DAYORI

年4回発行

5月・8月・11月・2月

●編集発行

筑前町議会広報特別委員会

電話 0946-42-6622

表紙写真 「電車とルピナスの花」 撮影：田中妙子さん（甘木鉄道山隈駅前にて）

- ▶ 12月定例会・補正予算 P2～5
- ▶ 第9回議会報告会 P6～7
- ▶ 議会活動 P8～9
- ▶ ここが聞きたい（一般質問） P10～

第56号

2020.2

新年あけまして
おめでとうございます



災害に強く 活気のあるまちづくりを

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、日頃より議会活動に対しまして温かいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、豪雨や台風等の異常気象により全国各地で自然災害が多い年でした。本町では豪雨災害被害からの復旧を着実に進めており、今後は防災・減災化を図り、災害に強いまちづくりの必要性を強く感じているところでございます。

ます。

さて、今年は「第2次筑前町総合計画」がスタートする大きな節目の年となります。10年後の筑前町「緑あふれる豊かで便利などかいなか」を目指し、食と平和のまちづくりを中心に今後具体的な施策が示される予定です。議会としての責務と役割を十分認識し、町民の皆様方の率直な意見等を町政に反映するよう検討を重ねながら、活気あるまちづくりに議員一同、邁進してまいります。

また、本年度は議会のインターネット中継に向けての整備を進めていきます。議員個人の自己研鑽・資質向上に努め、町民に開かれた議会、身近で信頼される議会を目指す所存でございます。

結びに本年が筑前町にとりまして、更なる発展と、町民の皆様には健康で笑顔溢れる輝かしい年になりますよう、心からご祈念申し上げます。挨拶いたします。

議長 田中 政浩

12月定例会

12月4日から13日の10日間の日程で開催された。
12月定例会は、報告1件・承認1件・議案28件が提案され、審議の結果、原案のとおり可決した。

定例会で決まった主な内容

◆ 災害復旧事業の 受益者負担率を軽減

激甚災害法の指定により、関係受益者の負担軽減を図る目的で、10％に軽減する条例を制定。

(平成30年7月豪雨による溜池整備事業及び令和元年7月豪雨による災害復旧事業にかかる、町単独債の受益者負担率の特例)

◆ 筑前町部落差別をはじめあらゆる差別の解消を推進し 人権を擁護する条例を制定

人権三法(障害者差別解消法・ヘイトスピーチ対策法・部落差別解消推進法)が施行され、現行の「筑前町差別をなくし人権を守る条例」の規定の充実を図る。

※審議の詳細は、P5の各議員の賛否、反対・賛成討論をご覧ください。

◆新町建設計画とは…

この計画は、三輪町・夜須町の2町合併後に、新町を建設していくための基本方針を定めたもの。新町の人口・産業・地域特性等を元に、将来の目標人口や基本理念、地域整備・連携の方向が示され、まちづくりの主要施策が展開されている。

◎新町基本理念

快適でゆとりある田園生活都市
「筑前町」の創造

○まちづくりのキーワード

「共生」「自立」「協働」

※このたび可決しました第2次筑前町総合計画基本構想・基本計画の内容は、次号の議会だよりでお知らせの予定です。

◆新町建設計画の変更

合併特例債を活用する財政計画及び新町建設計画の期間を15年から20年に変更。

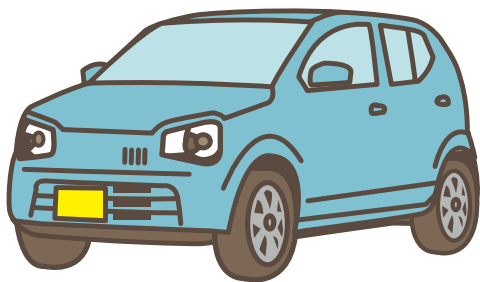
問 人口の目標を平成27年に3万3千人としている。このままでいいのか。

答 今回は、計画期間の5年間延長と財政計画のみを変更した。将来人口の見通し等々については見直しを行っていない。

(企画課長)

◆軽自動車税の減免

軽自動車等税の減免について、貧困により生活のため公私の扶助を受ける方、特別の事情があると認められる方まで対象が拡大。



問 貧困により生活のため公私の扶助を受ける者は、どういう方々を指すのか。

答 「公」は、生活保護・就学援助のようなもの。「私」は、社会事業団体とか生計をにしない方からの扶助をいう。要綱を作って整理しなければいけないと思う。

(税務課長)

◆会計年度任用職員制度の導入
(3つの条例の制定)

令和2年度より現行の臨時・非常勤職員制度を変更し「会計年度任用職員制度」を導入する。

【3つの条例の内容】

- パートタイム職員の報酬、期末手当、費用弁償
- フルタイム職員の給与
- 関係条例の整理

問 対象者の年収は今までと比べアップするのか。

答 年収ベースではアップするが、月額では大体1千5百円から2千円位下がり、最大で7千6百円下がることもある。

問 月々の額が減ることは、予定しているお金の使い道の心配もあると思うがどうか。

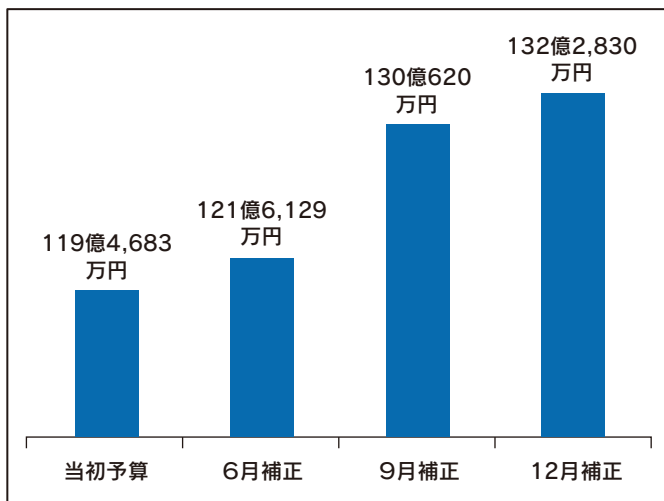
答 通勤手当についても職員と同額支給にしているので、差はかなり埋められる。

(総務課長)

一般会計 12月補正予算

2億2,210万円を増額
総額132億2,830万円

令和元年度一般会計総額の推移



主要内容(増額分)

歳入

- ・町税 2,413万円
- ・地方特例交付金 1,506万円
- ・県支出金 2,758万円
- ・寄附金 1億3,899万円
(ふるさと応援寄附金等)

歳出

- ・ふるさと応援基金積立 5,717万円
- ・ふるさと応援返礼品等 7,722万円
- ・子ども医療費支給事業 447万円
- ・夜須中学校トイレ大規模改修工事
設計業務委託料等 730万円

筑前町議会だより「うぐいす」の表紙写真を募集！

◆ 募集内容 ◆

- 【応募資格】 町内在住、もしくは町内通勤・通学の方
- 【応募点数】 お一人様何点でも随時募集
- 【被写体等】 風景、人物は問わず、町内で撮ったもの。
被写体の承諾を得たものに限りです。
- 【規 格 等】 縦撮り、横撮り、どちらも可能
(未加工・未発表のもの)
- 【応募方法】 写真データを下記の議会事務局宛てにメール送信、
もしくはCD・USB等にてご持参ください。
- 【宛先・問合せ先】議会事務局
gikai@town.chikuzen.fukuoka.jp
TEL0946-42-6622



表紙に今回初めて応募写真を採用させていただきました。
田中様、素敵な風景写真をありがとうございました。

各議員の賛否

令和元年 12月定例会

全会一致で可決・承認した議案

報告	専決処分の報告(百万池公園隣接地での事故)		分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定
専決	令和元年度一般会計補正予算(第7号)		高等学校等奨学金の貸与に関する条例の一部を改正する条例の制定
条例	新町建設計画の変更	条例	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
	第2次筑前町総合計画基本構想・基本計画の策定		特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定
	第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定		一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
	第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の制定	補正予算	令和元年度一般会計補正予算(第8号)
	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定		令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定		令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定		令和元年度下水道事業会計補正予算(第1号)
	技能労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定		令和元年度下水道事業会計補正予算(第2号)
	税条例の一部を改正する条例の制定		令和元年度工業用地造成事業特別会計補正予算(第2号)
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	請願	「幼稚園類似施設を幼児教育・保育の無償化の対象に含めること」にかかわる意見書の提出を求める請願書
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定		「幼稚園類似施設に通う幼児に対する利用料の補助」にかかわる意見書の提出を求める請願書
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	発議	「幼稚園類似施設を幼児教育・保育の無償化の対象に含めること」にかかわる意見書
	企業誘致条例の一部を改正する条例の制定		「幼稚園類似施設に通う幼児に対する利用料の補助」にかかわる意見書

賛成多数で可決・承認した議案

区分	議員名 議案名	寺原	柳	持山	石橋	木村	深野	田口	山本	奥村	山本	木村	河内	横山
		裕明	雅明	英幸	里美	和彦	良二	譲司	一洋	忠義	久矢	博文	直子	善美
条例	部落差別をはじめあらゆる差別の解消を推進し人権を擁護する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		(反対討論)河内:部落問題は特別扱いするのではなく、憲法に基づいて一般施策として行い、垣根をなくしていくことこそ、部落問題解決への道であり、冠に「部落差別をはじめ」をつけたこの条例には、賛同できない。平成17年に制定された筑前町差別をなくし人権を守る条例の中でこそ、規定の充実を図るべき。												
		(賛成討論)山本一洋:今回提案された条例は、2016年に制定された、いわゆる人権三法を具体化するものであり、福岡県も条例を制定している。わが町でも部落差別の解消は重要課題であり、今後は個別の人権課題の法律が制定されることから、本条例は、あらゆる差別を撤廃するために必要な条例である。												
	議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		(反対討論)河内:常勤である職員や特別職の方々と違い、町議会議員は非常勤である。非常勤の議員にも同率で期末手当を引き上げるのはいかがなものか。												
		(賛成討論)木村博文:人事院勧告を受け、国の特別職の国家公務員の期末手当の支給率も改定となり、今回の一部改正も国に準じた改正となっているため適正である。												
	令和元年度一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

議長 田中政浩は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

みなさんの声を町政へ

求められる議会力

第9回 議会報告会

令和元年10月19日
ちくぜん少年大使館

改選後初めての議会報告会を開催し、41名の参加がありました。

まちづくりの主役は町民であり、その意見をどれだけ反映することができかが、議会に求められる力です。これからも町民のみなさんと連携を深め、いただいたご意見は議会活動で取り組み、「議会力」の向上に努めていきます。

みなさんから のご質問

その一部をご紹介します



企業誘致

問 ヤクルト工場の進出を聞いてから4・5年経つが、なぜまだ工場ができないのか、説明してほしい。

答 2020年のオリンピックとゼネコンの関係があると思われる。町長からヤクルトに要望しているが、発表されるまで待つことになっている。オリンピックが終わる頃に有意義な話ができると期待している。



岡山工場

いじめ・不登校

問 学校に行けない子どもの状況を報告してほしい。

答 いじめの事案では、中学校で2件、小学校で4件と上がっている。筑前町としては数が多いと思うので、12月の学校訪問の際に実態を聞き提言をしていきたい。

【不登校の人数】 (7/1 現在)

- ・三輪小 5名
- ・東小田小 2名
- ・中牟田小 1名
- ・三並小 1名
- ・三輪中 4名
- ・夜須中 7名

議会報告会





ちくちゃんバス

問 ちくちゃんバスの件、日曜日も高齢者の方がマーケットで買い物をして利用できるような改正を考えてほしい。

答 現在、町では利便性が高くなるようなダイヤ改正を検討している。公共交通活性化対策委員会には住民や西鉄の方も入っており、しっかりと熟議してもらう。

道路の整備

問 県道77号線と冷水道路の連絡網が整備されていない。大型トラックが地域内を通り、子どもや高齢者の歩行時が危険なので、那珂県土整備事務所等、話し合いをしてほしい。

答 77号線が開通した当初から筑紫野市長にお願いしている。引き続き国や県にも働きかけていく。

排水計画

問 インフラが整備されない開発が多い。一時的にダム役割をした田んぼが減り、豪雨時には道路が水没していた。排水計画をきちんとやつてもらいたい。

答 宅地化が進行している地域においては、予想を上回る近年の降水量を十分に考慮して、あらゆる雨水対策の計画検討に着手するよう町に進言する。

ひかり電話

問 夜須地区ではひかり電話が使えない。ケービレッジではネットしか使用できず、ひかり電話が使えないので、要望をお願いしたい。

答 町からNTT・九電に光ファイバーの正式な依頼をしたが、ひかりは引かないと回答されている。ひかり電話に関しては、ケービレッジができないか確認したい。

アンケートの意見

- ・豪雨災害のアフターフォローが少ない。小さい災害は無視されているように思うが、行政は大なり小なり取り組む姿勢が必要ではないか。
- ・町施策の紹介に止まらず、それぞれの施策にどのような問題・課題があると認識されているのか、提示してほしい。
- ・議会のチェック機能の発揮を！
- ・町の将来について話したい。当面の問題と将来の問題も討論したい。
- ・不満に対して解答が的確でない。地域と議員のコミュニケーションを増やし、町に要望していく事が大切だと思う。



多数のご参加をいただき
ありがとうございました。

一般質問

『どうなった?』

その後

定例会で出した一般質問や委員会での調査は、まちづくりにどう生かされたのか。今回は子ども議会での質問結果もあわせて報告します。

質問

令和元年6月議会

犬のフン放置に警告
「イエローチョーク作戦」

ペットを取り巻く環境整備として、取り組んでは。(木村 博文 議員)

《イエローチョーク作戦》

放置されたフンにチョークで印をつけ、飼い主に回収を促す取り組みです。

- ①フンの放置を発見。
 - ②フンをチョーク囲み、「日付と時刻」を書く。
 - ③後日、フンが回収されていたら、「確認した日時」と「なし」を記入。
回収がなければ、「日時」を更新。
- ※①～③の繰り返し!
「パトロール中」と書けば啓発・予防に!

飼い主の
マナー向上に一役

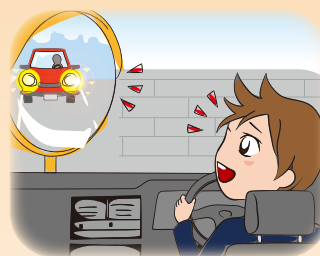
環境防災課では、犬のフン放置にお困りの人に黄色のチョークを配布しています。久留米市や宇治市など、多くの自治体でも実践され、効果が出ています。

質問

平成31年2月
子ども議会

曇らないカーブミラーを

冬の朝方はカーブミラーが曇り、見通しが悪くなるので、曇らないものにしてはどうか。(三輪中・米倉 彩加)



安全確認 OK!

三輪中学校正門の先の交差点に、曇りにくいカーブミラーが取り付けられました。通常より曇りが軽減されます。高価なミラーのため、試験的な取り付けですが、安心安全なまちづくりのために増設を願うところです。

～こんなこともやっています～

12月11日(水) 大刀洗平和記念館 要望活動



北九州教育事務所に要望書を渡す田中議長

議員14名が3班に分かれて県内8カ所の教育委員会・教育事務所を訪れ、大刀洗平和記念館の利用拡大について申し入れを行いました。

現在、大刀洗平和記念館の年間来館者数は約10万人。この内、学校からは約2万5千人、およそ300校が来館しています。県内では北九州市から多くの小学校の来館があるものの、その他の地区からの来館は少ない現状です。

このような状況を受けて、平和学習でもっと大刀洗平和記念館を利用してもらえるよう、呼びかけを行いました。今回の要望活動が県内の学校の利用拡大につながることを願っています。

10月24日(木)・11月13日(水) 町内バス停留所清掃



毎年議会活動の一環として、全員で町内のバス停清掃を行っています。

三輪地区と夜須地区の2班に分かれ、バス停の掲示板の掃除やゴミ拾いを行いました。掲示板に張り付いた糊は強力で、剥がすのは大変苦労しました。

皆様にバス停を気持ちよく使っていただければと思います。

12月17日(火)・18日(水) 文教厚生常任委員会 学校訪問



学校訪問では、子どもたちの学習参観をはじめ「教職員の働き方改革」「いじめ・不登校の実態と対策」「インターネットやゲーム依存」「学力の実態と向上」を中心に議論しました。

子どもたちの教育環境を充実させるために、各学校から出された課題や要望を、委員会の中で議論し、町に提言していきます。



12月定例会

一般質問

町政を問う

12月議会では、6人の議員から9件の一般質問が行われ、町政全般について活発な議論が展開されました。

なお、全文記録（会議録）については、筑前町ホームページに掲載しますので、ご覧ください。（<http://www.town.chikuzen.fukuoka.jp/>）

※一般質問に関する記事は、質問者自身で作成しています。

筑前町議会

検索

企画課長 三並校区は山麓部にあり、他の校区に比べると農業従事者家庭が多い。農業収入による魅力が薄らいでいることや、農地を宅地にできないことで、若者が都市圏に移住して就職している。高齢者世帯が多く、山麓線開通で発展していく可能性はあると考えてい

は。柳 定住率が低い原因

教育長 児童数減少の要因は。児童数減少の主な要因は、三並小学校区内に子育て世代の定住率が低いからと考える。現在66名の児童で、減少傾向にあるが、出生数を基に推計したところ令和7年まではおおよそ現在数を保つ見込みである。

三並小学校の児童数減少対策は



柳 雅明 議員

町長 限界集落が発生しないように、環境づくりをしつかりやつて、定住のための行政仕掛けをしていく。町は道によってできるものである。そのためのインフラは整備されてきているので、人は魅力を感じて集まってくると考える。

柳 学校の存続については。

教育長 学校の統廃合については、行政が一方的に進める性格のものではなく、保護者や地域住民と共通理解を図りながら考える必要があると言われている。但し教育には一定規模の児童数が必要なことから、通学区の柔軟な考えが必要となってくる。特認校制度で他校からの通学も可能になれば、多様な人間関係ができ、成果が上がる。



地域との餅つき大会

その他の質問
・用途地域の見直しについて

町長 これまで築かれてきた、それぞれの地域の文化と伝統が失われないようにしたいと思う。

小学校と地区の
存続について
「とかいなか」への変貌



奥村忠義 議員

防犯カメラの設置

関係各課と協議検討を行う

安心・安全の 筑前町を

奥村 防犯カメラの設置により、犯罪を抑止し安心できる暮らしは、さらなる人口増につながるのでは。

環境防災課長 犯罪等の抑止に効果が見込めることを想定して、必要な場所については検討する。

奥村 近隣地区では平成25年の運用開始以来、犯罪が大幅に減少している。駅周辺やバス停等には必要では。

環境防災課長 犯罪多発地域では一定の抑止力になり得る。必要に応じて検討する。

歩道の点検を

奥村 雑草が多い場所は、景観を損なうだけでなく自転車通学の妨げにもなっている。ま



犯罪抑止のために

た、雨の日に水溜りができて通りにくい箇所がある。今後の対策は。
建設課長 雑草で通行に支障がある箇所には、道路愛護等を通じ安全対策の観点から取り組んでいく。

教育課長 歩道の冠水や見通しが悪い箇所の把握に努め、子どもたちに注意を促す。
奥村 通学路点検プログラムに載っていない歩道が途中で途絶える等の危険箇所があるが。
建設課長 歩道整備は年次計画を立て、用地と地元の協力が整い次第、取り組んで行きたい。

奥村 平成カントリーにつながらる東小田上橋の拡張工事の完成予定は。
建設課長 県の工事のため早期完成をお願いしているが、5年程度の予定。
奥村 電動椅子は歩行者扱いだが、指導による安全対策は。
環境防災課長 高齢社会を迎え安全対策も必要。警察と連携して啓発に努めたい。

総合支所こどもの 送迎危険だ

山本 三輪小学校児童の登下校時は、送迎で支所駐車場は混雑している。支所に用件の方

も多く子どもたちも大変危険だ。学校の方から注意や指導対策は。

教育長 子どもたちの防犯対策等も理由の一つとして、支所駐車場を送迎場所を利用して

いるようだ。学校を通じて子どもたちへ安全指導、保護者へ送迎マナーや安全に配慮するよう注意喚起を図っていく。

山本 下校時に見守りや指導者を置いた方がよい。

通学路の危険箇所 での指導を

山本 通学路の点検調査のその後の改善、今

後の取り組みは。

建設課長 要望に基づきカーブミラー、防護柵等の安全対策を図り、引き続き安全、安心な通学路の整備をしていく。

教育課長 PTA地方分会から提出された危険箇所は、朝倉警察署・県土整備事務所・建設課と合同で現地点検を実施。各行政機関へ対応をお願いしている。

山本 今後カラー歩道の新設はあるのか。カラーが消えかかっている箇所の補修は。

建設課長 カラー歩道のスペースが確保できれば整備を進めていくことは可能である。補修には引き続き取り組んでいきたい。

山本 愛知県一宮市は「危険予知トレーニング」を活用した交通安全教育をされている。ビデオ等を見せて危険

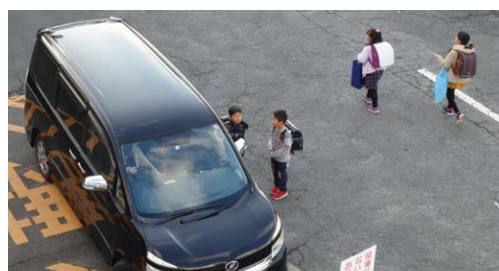
支所での児童送迎に指導を

学校を通じ子どもたちへ安全指導、保護者へ注意喚起を図る



その他の質問
・自転車の交通安全指導、点検の実施について

を予測し回避するトレーニングで、筑前町も各学校に取り入れるよう要望する。



総合支所駐車場の様子



持山英幸 議員

県道山隈三箇山線の 安全対策は

地元と連携し
安全安心な道路づくりに取り組む

**県道山隈三箇山線の
通学通勤の歩行者の
安全対策は**

持山 現在一部の区間で拡幅工事がなされていない。地権者の同意のもと町から県への要望書を出してもらっている。地元としても早期実現を願っているが、それが実現されると車の通りが多くなり、歩行者にとっては非常に危険である。今後、歩道の設置もあわせて要望してもらいたい。

建設課長

県道山隈三箇山線の未改良区間の件は県の方へ要望をしている。町としても一日も早い工事着手を望んでいる。歩道設置には地元の協力と更には多額の費用と年月が必要である。今後地元と連携し、安全・安心な道路づくりに取り組んでいく。



道路の拡幅と歩道の設置が待たれる

町長 道路整備には時間がかかる。歩道の基準規格が新たになり、以前よりも広く取らなければならないようになった。自歩道の重要性を考えながら要望していきたい。

**農作物の被害に
対策を**

持山 町の街路灯のLED化で夜間の通行犯に非常に役立っている。しかし、農作物に被害を受ける。

**受動喫煙の
防止対策**

害が見受けられた。今後の対策を。
環境防災課長 防犯灯を点検し、今後被害がないよう善処したい。

持山 公共交通機関のバス停の中は禁煙の表示をすべきではないか。

企画課 マナーが一番なので禁煙に向けた張り紙やPR等の対応をする。

あいあいで昼食が
出来るように

石橋 公民館支館を子育て支援センター「あいあい」として利用できないか。

こども課長 比較的用の少ない日本間については、利用の仕方を検討している。保護者、利用者の方々がマナーを守っていただき、昼食も含め子育て親子の交流の場としての使用を関係課と協議していく予定。

町長 公民館支館の日本間を、食事の場として利用できるようにしていきたい。

世代を超えて交流
できる環境づくりを

石橋 子育てで悩む若いお母さんたちが社会から孤立するのを防ぐためにも、世代を超えて



石橋里美 議員

て交流できるような環境を作ることが必要。「たんぼ」をめくばり館に常設する有効活用を。

こども課長

検討する
余地はあるが、子どもが来ても安全な場所となるような改修が必要。公共施設の有効利用については、町全体で協議し方向を出していく必要がある。

町長 めくばーの基

本設計は、一つの村を作ろうとして建物の配置がなされていると聞いた。そういった趣旨も念頭に置きながら検討していきたい。

石橋 筑前町にはふるさと応援寄附金の中に赤ちゃんの駅事業がある。子どもたちの育成のために寄せられた浄財を有意義に使用することで財源は捻出できる。



子育て支援センターあいあい(篠隈)

子育て世代に
寄り添う支援拡充を

来年度当初予算に向けて
努力していきたい

加齢性難聴者へ補聴器支援を
河内 高齢社会における「聞こえのバリアフリー」の重要性について町長の見解は。
町長 高齢化対策の一環として、難聴対策も重要であると認識している。
河内 補聴器は平均価格が15万円と高額で保険適用外のため、全額自己負担になる。低所得の高齢者に対する配慮が必要。支援策に取り組んでももらいたい。
福祉課長 重度障がい以外の方は国・県の負担がないため、町独自の実施は難しい。
河内 健診メニューに聴覚検査を取り入れられないか。
健康課長 国の動向、県内及び近隣状況を見ながら研究したい。



河内直子 議員

低所得の高齢者に配慮を

町独自での対応は難しい

防災備品の拡充を

河内 避難所用の仕切り板は本庁と支所だけでなく、各避難所に分散し保管すべきでは。
環境防災課長 長短ある中で、町の規模から現方法を採用している。いざという時、スムーズに対応できるよう準備をしていく。

教員の長時間労働の是正を

河内 一年単位の変形



高価でとても手が出ない補聴器

労働時間制で、学期中を繁忙期にすること自体が、教員の働き方をさらにひどくする。恒常的に膨大な残業がある公立学校には、そもそも導入の前提がないのでは。導入に対する教育長の見解は。
教育長 実際夏休みは研修や部活動の大会など、多くの業務が入っているのが現状。業務改善のための条件整備を第一に考え、制度についての研究が、今後必要と考える。

令和2年3月定例会日程(予定)

月	日	曜日	会 議
3	2	月	定例会開会日 10:00～
	3	火	
	4	水	一般質問 10:00～
	5	木	一般質問 10:00～
	6	金	一般質問 10:00～
	7	土	
	8	日	
	9	月	
	10	火	予算審査特別委員会 10:00～
	11	水	予算審査特別委員会 10:00～
	12	木	予算審査特別委員会 10:00～
	13	金	定例会閉会日 14:00～

議会からのお知らせ

●傍聴のお知らせ

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。

役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

●3月議会の一般質問通告書の公開

2月21日以降、ホームページで公開の予定です。支所窓口や議会事務局で一般質問通告書を配布していますので、ぜひご覧ください。

※詳しくは筑前町議会事務局まで

TEL:0946-42-6622

E-Mail:gikai@town.chikuzen.fukuoka.jp

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

CHIKUZEN REPORT
第4回
ちくぜん
レポート

筑前町が手掛けたイチゴ観光農園「ちくちゃんいちご園」のオープンにあたり、見学会が開催され議員全員で出席しました。

最先端の技術を導入した施設で4つの品種が栽培されており、完熟のいちごを食べ比べることができました。ぜひ町民の皆様にも「いちご狩り」をお楽しみいただきたいと思います。



ちくちゃんいちご園

60分間食べ放題のいちご狩りができます。

大人：税込1,800円(13才以上)

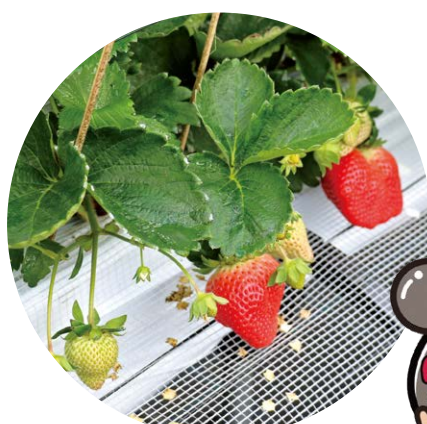
子ども：税込1,400円(2才以下無料)

営業日：土・日・平日の週3日間(10～15時)

場所：みなみの里の隣のいちごハウス

予約先：みなみの里(電話予約制10～16時)

Tel 0946-42-8115



あまおう



いちごの品種

恋みのり

- ・大粒で香りが強い
- ・糖度が安定
- ・しっかりした歯ごたえ

あまおう

- ・果実が大きい
- ・赤くてツヤが良い
- ・甘味と酸味のバランスが良い

かおり野

- ・さわやかな甘みと上品な香り
- ・果汁の糖度が高い

あまえくぼ

- ・最新品種
- ・大粒で甘みが強い
- ・コクがあって美味

発行責任者					議長				
田中 政浩					議会議長				
久矢 山本					副委員長				
直子 河内					委員				
裕明 寺原					委員				
雅明 柳					委員				
里美 石橋					委員				
和彦 木村					委員				

大刀洗平和記念館10周年の記念講演として漫画家松本零士氏をお招きした。遠い昔「男おいどん」が少年マガジンに掲載された学生時代に読んでいた記憶がよみがえった。その後「銀河鉄道999」ではメーテルの艶やかさに心惹かれるものがあつた。銀河鉄道という宮沢賢治の童話を思い出す。さらに高校の担任が彼の研究をしていたのに影響されて全集揃えた記憶がよみがえった。記憶と人生とさらに人とも繋がっていくものなのかと感じた記念行事だった。(柳)

編集後記